

「本山寺山森林づくりの会」活動報告(2024.03.07)

文：武田(写真も)：写真；黒山、山 國

日時：2024(令和6)年3月7日(木) 9:30～15:00

気象：晴

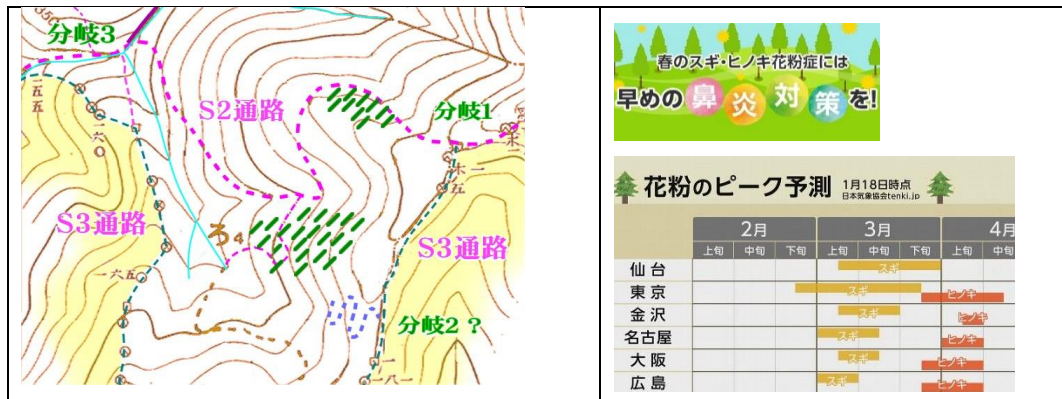
活動エリア：45 林班に-03

活動内容：A-1 地域環境保全タイプ(里山林保全；倒木処理、林床整備)

参加者(会員) 猪川 誠、石田美和、斧田一陽、工藤貴士、倉谷邦男、黒山泰弘、平 真美、武田壽夫、
竹歳美紀子、寺田昭弘、当山清之、山 國 会員 12 名

<花粉の季節>

雨の日は寒々、ポカポカ陽気は花粉症。しかし、活動地では不思議に会員の苦沙弥は響かない。花粉が地面に吸収される所為か？。箕面から中井森林官が活動地の実査ヒヤリングで出張あり。。



森林官：活動地を一巡、赤テープは業者に除伐依頼済みとのこと。ほかの枯損木も見て貰ったので、いずれ、業者の手が入るかも？。枯松は(倒れる方向が不定)無理に切らず、赤か白テープを巻いておくこと。「皆さん、ベテランらしい活動ぶり」とのこと。

そのほか、ボンヤリ・ハットの忘れ物など。例によって、和気藹藹の一日。

<今日の成果>

上手組は 15×50、下手組 40×50m、チェーンソー組は倒木 4・5 本、常緑樹 10～15 本を間伐

<写真編①>

<作業前 上手組の作業地例>



<上手組の作業ぶり>



<写真編②>

<次の獲物(処理木)を求めて右往左往>



<チェーンソーで伐倒中>



<葉の茂った広葉樹は倒せにくい>



<ベルトで引倒せぬと(左写真)鳶口の出番>



<作業前の一例>



<左の作業後>

